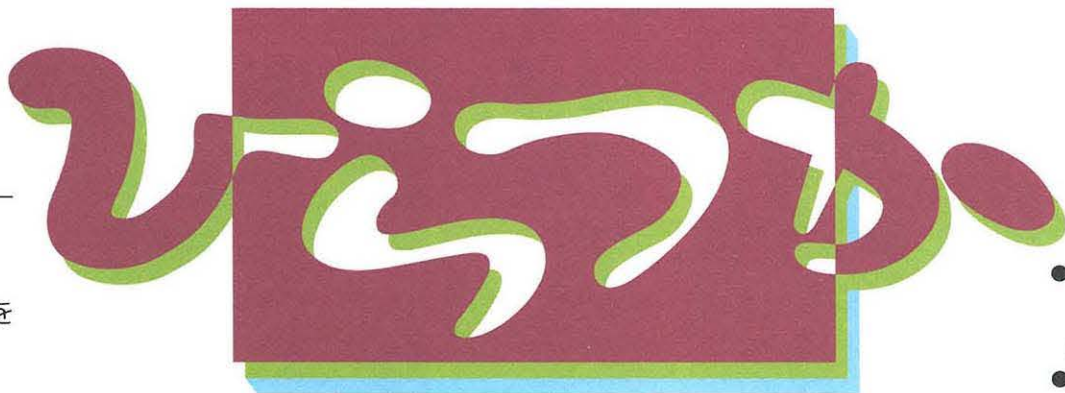


- ・2面…3月定例会の結果
- ・3面…国体サポーターを募集
- ・4・5面…新年度予算の概要を
総合計画の分野別に紹介



●発行 神奈川県平塚市
〒254-8686 平塚市浅間町9番1号
電話23-1111・35-1111 FAX23-9467
<http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/>
●編集 企画部広報広聴課/発行部数102,500部

10年度予算 10のポイント

福祉や環境などを中心に 将来に向けたまちづくりを

平成10年度予算は、昨年度策定された新平塚市総合計画「改訂基本計画」と「第1次実施計画」に沿って編成しています。市議会3月定例会での可決・成立を受け、すでに様々な事務事業がスタートしています。そこで、主な施策の概要を紹介し、各分野別の概要は、4・5面で紹介しています。

分野別概要は
4・5面に掲載



青少年の洋上研修の舞台となる「望星丸」

1. 子どもの発達に関する相談窓口を開設

未就学のお子さんの、心の発達や身体の発育などの相談をお受けする療育相談室を、4月1日に開設しました。場所は豊田分庁舎(豊田幼稚園の跡)です。相談にあたるのは、臨床心理士や保健婦です。相談は無料で、秘密は守ります。どうぞ、お気軽にご相談ください。

- ・相談時間 月・水・金曜日の午前10時～午後3時
- ・☎・FAX32-2738

2. 介護保険制度の準備

平成12年度にスタートする介護保険制度は、福祉と医療に分かれている高齢者の介護に関する制度を再編成し、介護を社会全体で支え合うことを目的としています。

制度の実施主体は市町村になります。そこで、この制度に備えて、組織改革の中で「介護保険準備室」を新設し、事業計画の策定準備や電算処理システムの開発などに取り組みます。

- ・問い合わせ先 介護保険準備室(内線505)

3. 環境基本条例・基本計画の策定

昨年実施した環境フォーラムの成果などを踏まえ、引き続き環境基本条例(平成10年度制定予定)や、基本計画(平成11年度策定予定)の策定作業を進めます。

また、ミニフォーラムを開くなどして環境に対する意識を高め、市民のみなさんや事業所などとの協働作業で環境行政を進めていきます。

- ・問い合わせ先 環境政策課(内線659)

4. 残土の埋立てを規制

最近、西部丘陵地域において、建設残土が埋立てられています。無秩序な埋立ては自然環境の破壊を招くのみならず、土砂の流出による災害なども心配されます。そこで、一定規模以上の埋立ては原則的に許可制にし、違反者に対しては罰則をもって対応することなどを内容とする条例を制定し、7月1日から施行します。

- ・問い合わせ先 環境政策課(内線330)

5. 環境事業センターでダイオキシン類対策

ごみ焼却の際に発生するダイオキシン類の削減対策として、環境事業センターの排ガスを高度処理するバグフィルター設置工事を行います。工事は、3つの焼却炉を1つずつ止め、残る炉で焼却しながら進めるので、2か年継続事業の予定です。

この取り組みにより、国の恒久対策の基準値をクリアします。

- ・問い合わせ先 環境事業センター☎55-6615

6. ケナフの試行栽培

ケナフはアオイ科の植物で、二酸化炭素を大量に吸収して育つため地球温暖化の防止に、また、短期間で多くの収穫が得られ、紙の原料となるため、森林資源の保護に役立つと考えられています。

このケナフを、休耕地の活用と農地環境美化のため、試行栽培します。神奈川大学や農家の協力を得ながら、金田地区の畑で栽培を進め、環境に対する意識の啓発にもつなげていきます。

- ・問い合わせ先 産業推進課(内線581)

7. ツインシティ構想を研究・調査

長年の懸案であった新幹線新駅の要望位置が、寒川町倉見地区に決まりました。これを受け、相模川東西の発展の視点で「ツインシティ構想」が県知事から提案されました。

そこで、相模川を挟んで両地区の一体的な発展を図るとともに、本市としては新たな玄関口として広域的な連携を踏まえたまちづくりの方向性を検討するための調査、研究に取り組みます。

- ・問い合わせ先 企画課(内線327)

8. 青少年の洋上研修

東海大学の海洋調査研修船「望星丸」を利用して、洋上での集団生活を体験する平塚市海洋少年団交流事業を実施します。日程は8月3日から5日までの3泊3日で、船上では海洋観測(プランクトンの採集による生態調査など)や、星空観測などを体験する予定です。

対象・定員は、中学1・2年生・100人で、応募の案内は5月15日号の広報ひらつかに掲載します。

- ・問い合わせ先 青少年課☎32-7029

9. (仮称)大原公民館を新築

生涯学習活動の拠点として、大原小学校との複合施設として2か年継続事業で整備します。学校施設と、社会教育や文化、福祉などの施設との複合化が全国で進められていますが、学校施設と公民館との複合施設は県下初です。鉄筋コンクリート3階建ての計画で、1階と3階を会議室や調理実習室など社会教育施設として、2階をコンピュータ教室や音楽室など学校教育施設として整備する予定です。

- ・問い合わせ先 社会教育課(内線524)

10. かながわ・ゆめ国体を開催

国体の本大会を迎え、5月3日から開幕祭が総合公園で開催されます。10月24日から29日にかけて、本市はテニス、卓球、自転車、高等学校野球の会場となります。大会の成功とともに、訪れる人々に平塚市の魅力を感じ取っていただけるよう、準備を進めます。

- ・問い合わせ先 国体推進課(内線152)

五輪聖火に夢を託して

感動を呼んだ長野オリンピック。その聖火リレーで県内コースを堂々と走った前田さんにお話を伺いました。

取材は小倉正二さん(明石町)



仲間と肩を並べ走る前田さん(右から3人目)。円内は練習風景



話題を追って

去る一月二十一日、聖火リレー県内コースの第四区一千二百メートルを走ったのは市内御殿にお住まいの前田美智子さんです。

前田さんは視覚に障害をお持ちです。普段は新聞・図書目録・市の書類などの点訳や、テープ・図書の貸し出し関係の仕事をしています。インタビューの合間にも電話が掛かってくるなど忙しそうでしたが、底抜けに明るく「春と秋は特に忙しいけれど、何しろ代わりがないもので」と屈託がありません。

走ることにかけては筋金入りで、木曜ランナーズ(視覚障害者と伴走者のグループ)。平成二年十二月に発足。発足当初からメンバーとなり、週一回の練習では四、五千メートルを走ります。最近では年に六回程度各地の大会に参加、昨年四月に

は五十歳記念にと「霞ヶ浦フルマソン」に参加し完走もしています。ただし、走るのは、あくまでも楽しみながら信条で、昨年十二月の神宮外苑ロードレースでは「マラソンランナーの谷川真理さんと手をつなぎ一千メートルを一緒に走った」とうれしそうに話されました。

話を聞いていても視覚に障害があるということをもったく意識させませんでした。前田さんには願いがひとつあります。それは伴走者が増えてほしいということです。自分が大会などに出場する時には伴走者が必要ですが、その方にも予定があるはず。より多くの方に伴走してもらうことでこの点を緩和できます。また多くの健康者と障害者との交流や理解も深まります。そのことがお互いのプラスになるのではと提案されました。現在走っている人、これから走ろうかなと思っている人、あなたも有資格者です。伴走者に立候補してみませんか。

最後に「障害を感じさせないこの瞬間が続いてほしいと聖火に夢を託しました」と語る前田さんでした。

3月定例市議会の結果

予算や新条例など31議案を可決



建設残土などの埋立てが頻発

◆埋立て等の規制に関する条例

無秩序な埋立てを規制するのが目的。土砂、砂利などで「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に規定する廃棄物以外のものの埋立て、盛土、たい積、切土などを行う場合に、一定の基準を設け許可制とし、違反するときは罰則を科すことなどを定めた。

◆保育の実施に関する条例

児童福祉法の一部改正に伴い、条例を整備するとともに、二つの条例で定めていた保育所の入所を一つの条例に統合し、従来の条例を廃止した。

◆認可地縁団体印鑑条例

地方自治法に基づき、市長の

難病患者を支援します

今月一日から難病患者などを対象にホームヘルパー派遣などの支援サービスを始めました。対象となるのは、慢性関節リウマチや、特定疾患調査研究事業の百十八の疾患のいずれかを患う十八歳から六十四歳までの方で、在宅で療養が可能な程度に症状が安定していると医師によって診断されている方です。

◆サービスの内容

- ①ホームヘルプサービス ホームヘルパーを派遣し、入浴の介助や家事などをお手伝いします

一般会計の補正

認可を受けて法人格を取得した自治会などの地縁団体の印鑑登録証明に関する事務について、必要な事項を定めた。

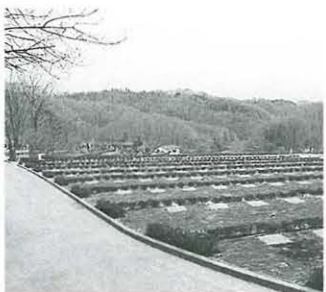
一般会計の補正

事業の確定見込みに伴う年度内経費、および市税、国・県補助金などについて所要の措置をしました。

その結果、一般会計の今回の補正額は十一億二千二百八十八万五千円で、予算規模は七百四十五億四千四百五十二万七千円となりました。今回補正のない特別会計を加えた一般会計の累計額（三月補正予算を含む）は、一

土屋霊園の使用者を募集

新たに296区画を



今回募集する芝生墓

平塚市土屋霊園（土屋四三〇〇番地）の芝生墓地二百九十六区画が完成し、永代使用を希望される方を募集します。

内訳は、初めて埋葬される方が二百四十一区画、改葬される方が五十五区画。一区画は、四平方メートルで各区画に納骨用のカロートが設置してあります（墓碑はありません）。

ローレンスと花巻の花を総合公園で

千九百四十一億六千八百七十七万六千円となりました。

総合公園内の「ローレンス市ひまわりの花園」と「花巻市菊の花園」で、花を育ててみませんか。ご募集いただいた方には受け持つ花園（区画）を決め、五月から十二月までの毎月一回程度手入れをしていただきます。

対象は、市内にお住まいの小中学生以上の方（小学生は保護者の付き添いが必要）で、募集人数は三十人。ひまわりの種まきと菊の植付けは六月上旬で、苗や種は総合公園で用意します。お申し込みは四月三十日（木）までに、電話または直接、総合公園管理事務所（☎35-2233）へ。

ベランダに花とみどりを

マンションなどのベランダで花やみどりを育てていただけたら、団体募集します。このベランダ緑化団体には、草花、用土、プランターなどを支給します。

生ごみ処理にコンポスター

生ごみの減量化・資源化のため、生ごみ処理器「コンポスター」のあつせんをしています。市内にお住まいの方は、一世帯あたり二個までご利用できます。購入を希望される方は、環境業務課（内線239）へお申し込みください。

生ごみ処理施設の見学団体を募集

人が生活していく上で必ず発生する「ごみ」。それが、どのように処理されているかを学ぶ「清掃業務見学会」の開催希望団体を募集します。見学会は、環境事業センターなどの清掃施設で、各施設へはバスで移動（費用は市が負担）します。実施できる日は、毎週火曜日から金曜日まで（月末は除く）。対象は十五人以上の団体です。お申し込みは、電話で環境業務課（内線239）へ。

▽対象（次の条件を満たす方）
①市内に引き続き一年以上お住まいで住民登録または外国人登録をしてある方
②現在、遺骨をお持ちで市内に墓地をお持ちでない方
※戦死者等で遺骨が無い場合は遺髪などで申し込みができます
▽永代使用料 五十二万円
▽管理料 六千九百円（年額）
▽申込用紙の配布日時 4月20日（月）～5月1日（金）午前8時30分～午後5時

女性団体の登録

女性行政推進室では、女性関係団体の登録を受け付けます。◆登録していただくこと
・各種事業の案内や女性情報誌などをお送りします
・研修会や公演会などを実施する際、市との共催事業として経費の一部を負担します（希望団体）
・ひらつか女性フェスティバル委員会を選出し、その運営に参加できます（希望団体）

▽対象次の条件を満たす団体
①3階建て以上の共同住宅で戸数が20戸以上の団体
②1棟の共同住宅のうち70%以上の戸数が参加
③ベランダが公道の道路や公園などに面している
お申し込みは、みどり公園課（内線425）へ。

平塚店、JA湘南各支所で取り扱っています。

これから暖かくなると、生ごみ処理器から害虫や臭いが発生しやすくなります。この補助金を使って、一層のごみ減量にご協力ください。

対象となるのは、①女性が中心となり会員がおおむね十人以上で、その過半数が市内に住んでいる②活動の拠点が市内にあり、継続して活動している③会則および会員名簿が整備されている④女性の自立および向上を目指した活動目的を持つ、などの条件を満たした団体です。政治、宗教、営利目的、趣味の団体は除きます。▽締め切り 4月21日（火）お申し込みは、女性行政推進室（☎21-7500）へ。

あなたも女性防災リーダーに

災害はいつ発生するかわかりません。そこで、昼間家庭に多い女性に、防災への心構えや資器材の取り扱いを学んでいただこうと、今年も女性防災リーダー育成講座（全6回の予定）を開きます。対象は60歳以下の女性で、定員は50人です。お申し込みは、4月30日（木）までに防災課（内線143）へ。



我が家の防災対策を確認〈連載③〉

役割分担や防災メモを再確認しよう

4月は進学や就職などで、環境が変わります。家族で防災会議を開き、役割分担を再確認して、いざというときにあわてないようにしましょう。

- また、次の点を参考に、防災メモを書き直しておきましょう。
- ・家族の連絡先
 - ・親せき、知人の連絡先（遠方に住んでいる方など）
 - ・避難場所、避難施設
 - ・家族の救急用データ（生年月日、血液型、病気、常備薬など）
 - ◇担当 防災課（内線143）



休日でも住民票がとれます

◆駅前市民窓口センター ☎22-1001

駅前市民窓口センター（MNビル10階）では、土・日曜日や祝日も「住民票の写し」や「印鑑登録証明書」などを発行しています。
◇利用できる時間 午前9時～午後5時（毎月第3日曜りと年末年始は休み）
◇取り扱う証明など 年金現況届出証明、母子健康手帳の交付など



野外ステージの催し物

- 27日(月)
- ・9:00～開会式
 - ・11:00～大正琴演奏
 - ・14:00～園芸緑化教室I(アイデア園芸)
- 28日(火)
- ・10:30・15:30～猿芸の会
 - ・13:30～園芸緑化教室II(山野草)
- 29日(祝)
- ・9:45～童謡・唱歌をうたおう
 - ・10:30～フラワーマジックショー
 - ・12:00～交通安全ウルトラクイズ
 - ・12:50～民謡花舞台
 - ・14:20～吹奏楽コンサート
 - ・15:20～ゆめ国体開幕PR
 - ・16:00～市民花壇コンクール表彰式
 - ・16:05～閉会式

花とみどりの一大イベント・緑化まつりが、今年も四月二十七日(月)から二十九日(祝)までの三日間、総合公園で開かれます。恒例の植木市や花市、そして「花とみどりのプレゼント」

花とみどりの緑化まつり

4月27日～29日、総合公園で

が期間中毎日行われるほか、今月初の試みとして「市民花壇コンクール」も開かれます。主な催しは次のとおりです。ぜひ、ご家族おそろいで出かけください。

▽園路(いずれも毎日) 花とみどりのプレゼント(午前9時～先着順)、植木市・花市ほか▽平塚のはらば 木工工作教室、ミニ機関車試乗会、グリーン開基広場(いずれも29日)、市民花壇コンクール、ハンギング教室(27日・28日、いずれも申し込みが必要)

▽日本庭園(いずれも毎日)お茶会(有料)、管弦のしらべお問い合せは、みどり公園課(内線425)へ。

ゆめ国体 いよいよ開催

ふれ愛サポーターとフォトサポーターに



マスコットのかなべえ風見鶏

第五十三回国民体育大会「かながわ・ゆめ国体」が、いよいよ始まります。市内では、開幕祭(五月三日から五日まで)を皮切りに、秋季大会(十月二十四日から二十九日まで)、閉幕祭(十一月十四日・十五日)などが開かれます。

◆ふれ愛サポーター
自宅を国体をPRしていただく「ふれ愛サポーター」を募集します。このサポーターには、マスコット「かなべえ風見鶏」を自宅の門や庭に設置したり、国体パンフレットを常備したりして、国体をPRしていただきます。活動期間は、十一月十五

日(日)までです。募集人数は一千五百人(先着順)です。国体事務局、各地区公民館、桃浜町庭球場、総合体育館などにある応募用紙に必要事項を記入して、お申し込みください。

◆フォトサポーター
秋季大会のオープニングを飾る大会旗・炬火リレー(十月十八日)や秋季大会競技会場(十月二十五日から二十八日まで)の写真を撮っていただく「フォトサポーター」を募集します。対象は、ご自分のカメラで最低二日間活動できる方(フィルム、ユニフォームは支給)で、募集人数は三十人(多数の場合は抽選)です。

お申し込みは、電話で国体事務局(内線152)へ。

ローレンスへ行こう

平塚市の姉妹都市・アメリカ合衆国カンザス州ローレンス市を訪問する「青少年海外派遣団員」を募集します。この団員に選ばれたら、グループや個人が考えたテーマを研究したり、ホームステイを通じてローレンス市民と交流したりします。

お申し込みは四月三十日(木)までに、青少年会館および各地区公民館にある参加申込書に必要事項を記入して、青少年会館(月曜日と四月二十九日は休館)に提出してください。

▽派遣期間 7月下旬から8月上旬にかけての11日間
▽対象 市内にお住まいの中高生・20人
▽選考方法 作文、面接など
▽参加負担金 十一万八千円(旅券発行手数料、任意保険料などは別途)
お問い合せは、青少年会館(32-7029)へ。

青少年会館で
受講生を募集

青少年会館を会場に開かれる教室の受講生を募集します。お申し込みは、電話または直接、青少年会館(平塚市浅間町十二・四十一・32-7029)へ。

フラワーデザイン教室

基礎的なフラワーデザインの技術や知識を学びます。▽日程 5月20日(平成11年2月17日の間の毎月第3水曜日(8月は第4、9月は第2水曜日)、全10回)
▽時間 午後6時30分～8時30分
▽対象・定員 市内にお住まい、

保健福祉の
総合相談窓口が

5月1日から市役所1階に

保健福祉サービス利用の申請手続きや、介護者の悩みや心配ごとなど、様々な保健福祉に関する相談をお受けします。

◇利用できる日時
月～金曜日、午前8時30分～午後5時

◇問い合わせ先
福祉政策課(内線148)
※5月1日からは保健福祉総合相談窓口へ(内線671)へ



子ども美術教室
焼き物や版画を制作します。
▽日程 5月9日(平成11年3月13日の間の毎月第2・4土曜日、全20回)
▽時間 午前10時～正午
▽対象・定員 市内にお住まいの小学4年生～中学3年生・20人(先着順)
▽講師 葉島義一さん
▽受講料 三千円(教材費)

高山・花巻と家族
ぐるみの交流を
平塚市の友好都市、岐阜県高山市・岩手県花巻市の家庭とホームステイ交流をしていただく家庭を募集します。お互いの家庭で双方の子どもたちを生活させ、友情を深め、家族ぐるみの交流をしてみませんか。

対象は、市内にお住まいの小学四年生から中学一年生(高山市は小学六年生)までの子どもを訪問させること、および受け入れることができる家庭です。

▽募集数 14家庭(高山市・花巻市各7家庭、先着順)
▽受け入れ期間 8月7日(金)～9日(日)の2泊3日
▽訪問期間 平成11年1月4日(月)～6日(水)の2泊3日
▽費用 受け入れ時の食費と訪問時の交通費など
▽締め切り 4月30日(木)
▽申し込み方法 指定の申込書に必要事項を記入して、交流親善課(〒254-0031平塚市天沼7-8 松原分庁舎・32-2520)へ。

文化探訪ツアーに行こう

学芸員と一緒に、バスと徒歩で市内の野外彫刻や文化財を訪ねて、うらかな春の一日を過ごしてみませんか。定員は45人で、申し込み多数の場合は抽選となります。

- ◇日時 5月30日(土)
午前9時～午後3時40分
- ◇コース 美術館～総合公園～中原地藏堂～真土大塚山公園(昼食:各自持参)～環境事業センター～馬入緑道～文化公園
- ◇参加費 800円

◇申し込み方法 往復はがきに氏名・年齢(家族での応募は希望者全員)、住所、電話番号を記入して、文化行政推進室(市民センター内・〒254-0045 平塚市見附町15-1・32-2235)へ。4月24日(金)締め切り。



家族そろって子ども大会へ

市内28地区で「子ども大会」が開かれます。各会場では、ミニ運動会、ゲーム・スポーツ大会、ウォークラリーなど、趣向を凝らした行事が計画されています。

みなさんも、家族そろって楽しい休日を過ごしてみませんか。

◇開催日 5月の休日
(地区ごとに異なります)

◇会場 小学校校庭など



◇問い合わせ先 青少年課32-7029

森の新緑祭

お申し込みは、4月18日～25日の午前9時～午後5時に青少年会館(月曜日休館)32-7029へ

びわ青少年の家(土屋)周辺を散策したり、植物を採取したりしてみませんか。

◇日時 5月10日(日)午前9時30分～午後3時、雨天の場合は17日(日)に順延
対象は市内にお住まいの親子(小・中学生)で、定員は40人(先着順)。
参加費は200円(当日徴収)です。お申し込みは、お早めに。

予算

の使いみち

平成10年度 予算を探る

今年度の予算編成にあたっては、厳しい社会情勢を認識し、与えられた条件の中で努力と工夫をこらし、福祉や環境などの施策を中心に将来へ向けた市民本位のまちづくりに心がけました。その概要を、総合計画の分野別に紹介します。なお、一面では「今年度予算の十のポイント」を紹介しています。

厳しい歳入状況

国庫の補助金の削減や、競輪繰り入れ金が前年度に比べ十五億円減ったことなどにより、財源確保は非常に厳しい局面を迎えています。そのため、財政調整基金から

十四億円を繰り入れました。また、歳入の今後の見込みが極めて厳しいことから、見込み得る必要経費は当初予算にすべて計上する「当初予算重点主義」を徹底しました。以上の結果、当初予算の規模は全会計合計で一千五百五十三億七千五百五十二万円となり、前年度に比べ一・八％減少しました。これは、昨年度実施したオールスター競輪が今年はないため、競輪事業会計が前年度比で五・七・四％減ったことが主な理由です。

分野別に歳出の概要を紹介

今年度予算の歳出の概要を、新平塚市総合計画「改訂基本計画」の分野別計画に沿って紹介します。

《生活・福祉環境》

健康と生きがいに満ちたふれあいのあるまち

子どもから高齢者まで、市民一人一人が生きがいを持ち、健康で安心して暮らせる生活基盤を確立するとともに、女性の自立や地域福祉を進め、ふれあいのある都市づくりを進めます。

▽地域で支えあう仕組みづくり、環境づくりを進め、「町内福祉村モデル事業」を実施します

▽老人福祉施設を整備するため、昨年度から継続の3施設に万田地区の1施設を加え、助成します

▽障害者福祉計画を推進し、施策の体系化、総合化を図ります

▽金田地区に建設中の身体障害者療養施設を整備するため、昨年度に引き続き助成します

▽市立保育所の開所時間の延長や、民間保育園の緊急一時的な保育事業の実施拡大を支援します

▽市民病院では、MRI（核磁気共鳴映像システム）の更新や、正面玄関周辺の改修を行います

《産業経済環境》

《教育・文化環境》

豊かな人間性と文化をはぐくむ

生涯にわたって心のかよった教育が受けられるとともに、身近なところで芸術、文化や学習の機会を通して、豊かな心や人間性をはぐくめる都市づくりを進めます。

▽地域の特性を踏まえ、学校外の活動を充実させるなど、ふれあい教育を推進します

▽スクールカウンセラーを増員し、制度を拡充していきます

▽小中学校の耐震対策を引き続き進めます

▽豊田小学校の校舎を改修します

▽真土小学校の校庭を整備します

▽金田中学校のプールを新築します

平成10年度当初予算

◇一般会計	736億3,000万円 (前年度当初比 2.4%増)
◇特別会計	695億6,012万円 (前年度当初比34.6%減)
◇病院会計	121億8,540万円 (前年度当初比 5.9%増)
◆合計	1,553億7,552万円 (前年度当初比18.1%減)

▽市営住宅では、高齢者向けの公所谷戸住宅と万田貝塚住宅の建て替え準備を進めます

▽都市計画道路の平塚山下線、萩原八幡線の用地買収や整備を進めます

▽幹線道路の真土金目線は、小田原厚木線をまたぐ岡崎陸橋の架橋に取りかかり、平成11年度の完成を目指します

▽鈴川の河川改修に伴い、5橋の架け替えを進めます

《都市基盤》

都市活動と自然が調和したまちづくり

活発な都市活動と自然が調和し、豊かな都市機能と住むことに愛着を感じ、誇りをいだくことができる快適な都市づくりを進めます。

▽相模川河川敷のお花畑を、ボランティアの協力などにより更に充実させていきます

▽「花とみどりの散歩道」づくりを、公共施設への植栽やプランタ設置、生け垣やベランダ緑化への助成などにより進めます

▽西口地区に加え、見附台周辺地区の再整備に向けた構想づくりを準備します

▽ライナーホームの整備に向け、バス駐車場と共同駐車場整備の概略設計に入ります

▽昨年度の南口に引き続き、駅構内にエスカレーターを設置します



工事が進む(仮称)新白髭橋

市民相談

市民相談室 (市役所1階)

☎23-1111内線293

- ◇人権 4月21日(火)、5月19日(火)、6月2日(火)13時～16時
- ◇行政 4月21日(火)、5月19日(火)、6月16日(火)13時～16時
- ◇一般法律(予約制) 毎週水曜日と毎月第4木曜日13時～16時
- ◇登記・供託・測量 5月8日(金)、6月12日(金)13時～16時
- ◇住宅(新・改築) 4月21日(火)、5月19日(火)13時～16時
- ◇発明・考案・特許 6月8日(月)、7月6日(月)10時～15時
- ◇労働 5月14日(木)13時～16時
- ◇下請け取り引き巡回あっせん 4月16日(木)13時30分～16時
- ◇年金・社会保険・労災 5月12日(火)、6月9日(火)10時～15時
- ◇健康(予約制) 4月20日(月)、5月18日(月)9時30分～11時30分
- ◇消費生活 毎週金曜日9時～16時
- ◇手話案内 毎週金曜日9時～12時



- 30分
- ◇建築設計・耐震 5月11日(月)、6月15日(月)13時～16時
 - ◇高齢者職業 4月16日(木)、21日(火)、5月7日(木)9時～12時
 - ◇一般市民 毎週月～金曜日9時～16時

福祉会館

☎33-2333

- ◇専門(法律、金融、住宅、保健医療・いずれも予約制) 5月14日(木)13時30分～15時30分
- ◇生活支援 毎週月～金曜日8時30分～17時



- ◇ボランティア 毎週月～金曜日8時30分～17時
- ◇結婚 毎週日曜日10時～15時(3日曜日は除く)
- ◇母子 毎週月～金曜日9時～16時
- ◇家庭児童 毎週月～金曜日9時～16時
- ◇婦人 5月14日(木)10時～15時

健康相談 (保健センター)

☎34-0311

- ◇電話 毎週月～金曜日10時～16時
- ◇育児相談(来所) 毎週水曜日9時30分～10時30分

青少年相談室 (市民センター2階)

☎34-7311

- ◇青少年相談(お子さんについての相談) 毎週月～金曜日10時～17時
- ◇ヤングテレホン ☎33-7830 (子ども・青少年専用ダイヤル) 毎週月～金曜日10時～18時30分(土曜日は13時～18時30分)

子ども教育相談センター (崇善小学校北側)

☎36-6013

- ◇来所 毎週月～金曜日10時～17時
- ◇電話 毎週月～土曜日9時～17時(第2・第4土曜日を除く)

子育て相談室 (須賀保育園2階)

☎21-7639

- ◇来所 毎週月～木曜日9時30分～16時

24時間・年中無休

電話・ファクスで情報が

ひらつかテレホンガイド ☎24-6161



3-1 項目のコード番号はコード表で

「ひらつかテレホンガイド」は、市役所への各種届け出や手続きの方法、施設の利用方法などを知りたいとき、電話で自動的にお伝えするシステムです。利用時間は、24時間・年中無休です。電話番号は24-6161。音声ガイドにしたがってコード番号を押してください。

利用方法やコード表を記載した「ひらつかテレホンガイド保存版」を4月1日に新聞折り込みでご家庭にお配りしました。また、各地区公民館でもお配りしていますのでご利用ください。主な項目をご紹介します。

◆いざというときに備えて

- 7010 地震の日ごろの備え
- 7012 警戒宣言が発令されたら
- 7021 広域避難場所
- 7851 防災無線のお知らせ

◆福祉・健康など

- 7141 デイサービス
- 7157 ホームヘルパーの派遣
- 7170 予防接種
- 7172 乳幼児の健康診査
- 7192 がん検診

◆施設の利用など

- 7603 美術館
- 7630 平塚球場
- 7623 福祉会館
- 7652 レンタサイクル

◆観光・イベントなど

- 7520 ベルマーレ平塚試合日程
- 7664 湘南平・高麗山公園レストハウス
- 7704 名産品・推奨品・特産品
- 7705 平塚八景
- 7800 今月の主な催し物

◆FAX情報 ☎21-5001へかけてからコード番号を押してください。案内図などが送られます。

- 7872 ハイキングコース
- 7888 お花畑「馬入・光と風の花づつみ」
- 7890 やすらぎ回廊～自然と街中を歩く

《問い合わせ先 広報広聴課広報担当(内線314)》

知ってほしい

あれって、いくらかかっているの？

主な事業と予算を紹介 (万円単位に)

- | 事業名 | 予算額 |
|---------------------------|------------|
| 1 老人福祉施設整備費助成 | 4億2,081万円 |
| 2 身体障害者療護施設整備 | 2億 149万円 |
| 3 じんかい焼却施設改良 (10～11年度継続) | 7億 809万円 |
| 4 漁港整備 | 1億5,948万円 |
| 5 漁港利用調整 | 1億6,888万円 |
| 6 真土金目線改良 (10～11年度継続) | 9億8,534万円 |
| 7 狭あい道路整備 | 2億4,875万円 |
| 8 (仮称) 新白髭橋整備 | 2億2,000万円 |
| 9 鈴川改修に伴う橋りょう架け替え事業負担金 | 3億 円 |
| 10 土地区画整理組合施行など助成 | 4億2,675万円 |
| 11 平塚山下線整備 | 2億1,610万円 |
| 12 萩原八幡線整備 | 1億6,192万円 |
| 13 東豊田工業団地線整備 | 12億7,533万円 |
| 14 (仮称) 須賀新田公園整備 | 1億4,262万円 |
| 15 各小学校校舎耐震補強 | 2億1,527万円 |
| 16 豊田小学校校舎改修 | 3億4,935万円 |
| 17 各中学校校舎耐震補強 | 2億7,049万円 |
| 18 金旭中学校プール新築 (10～11年度継続) | 9,010万円 |
| 19 (仮称) 大原公民館新築 | 2億5,034万円 |
| 20 下水道整備 | 65億7,067万円 |

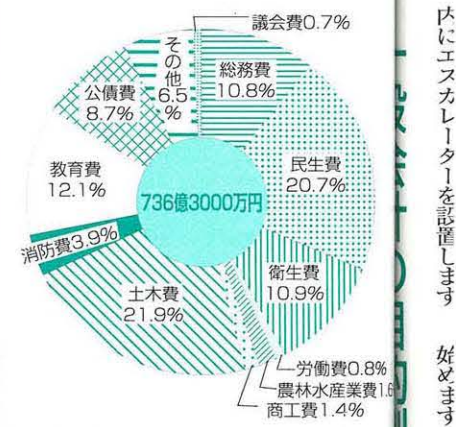
市役所三階の市政情報コーナー(内線686)では、各会計別の予算概要などを掲載した予算書などの資料が閲覧できます。お気軽にご利用ください。

なお、予算についてのお問い合わせは財政課(内線353)へお願いします。

予算書の閲覧は情報コーナーで

「減ったのは」
▽商工費 東豊田工業団地整備推進経費がなくなったことにより46・5%の減
▽農林水産業費 農業環境整備事業(農道整備など)が終了したことなどにより31・3%の減

《産業経済環境づくり》
域経済の中心的作用を担う活力ある都市づくりを進めます
▽産業推進課を新設し、商・工・農・漁業などの枠組みを超えた有機的、総合的な産業活性化を進めます
▽工業活性化のための広域産業診断や、インターネットホームページの開設による産業情報の受発信を進めます
▽商業活性化ビジョンに基づき、
にきわしと定受あふれるまちづくりのための基本構想づくりに向け、
発などを進めます
▽金融機関の貸し渋り対策として、預託金を増額し融資枠の拡大を図ります
▽長持の岡田分地区の土地改良総合整備事業を進め、農業経営の効率化と安定化を図ります
▽新港施設を引き続き整備するとともに、稚魚の放流など栽培漁業の助成や、安全確保のための河口航路の維持管理を行っていきます



▽民生費 高齢者対策を中心に7・8%の増
▽衛生費 環境事業センター焼却施設のダイオキシン対策などで12・8%の増
▽土木費 鈴川改修に伴う橋の架け替え、真土金目線の岡崎陸橋や、東豊田工業団地線の整備などで9・2%の増

幼稚園に入れると

ことばを早く覚える？

ことばに遅れのある子のお母さんから「幼稚園に入れるとことばを早く覚えると言いますが…」と相談がありました。対人的・社会的な能力が、幼稚園で友達と一緒に遊ぶのが楽しいというところまで発達しているかどうか、この問題を考えるポイントになります。

年齢は大きくなって、まだ友達遊びの能力が育っていない子どもを集団に入れると、おびえてしまうことが多く
◆子ども教育相談センター
崇善小学校北側 ☎(36) 6013

ウォーキングの靴選び

質問

ウォーキングを始めた
いと思います。靴はどの
ようなものがよいでしょ
うか。



お答え

靴選びのポイント
次の七点です。
①靴下を履いて、靴を履き、両足に体重をかける。その時に指が自由に動くか、窮屈でないかチェックを。つま先の幅が狭いと、タコや外反指の原因になります
②靴底は、ある程度厚みがある、衝撃を吸収するものを。土踏まずがび

健康Q&A

指一本入るくらいのゆとりがあり、歩いてみてグラグラしないものを
④つま先立ちでも、かかとが脱げないものを
⑤負担にならない程度の軽さのものを

③周囲をしつかり固定しながら、甲をきつく押さえないものを。足が痛くなり、炎症を起こす原因となります。いずれも、

⑥汗で内側が濡れたり、水がしみたりしないものを
⑦マジックテープ式は、上から強く押さえ付けるので、ひも結びがよいでしょう

また、立っている時間が長いと、足がむくみやすくなります。そのため、朝、ゆとりがあると買って買った靴が、きつということがありますので、気をつけましょう。
そのほか、歩く場所によって「硬い路面は、革が厚く、クッションが効いたもの」「芝の上は底の凸凹の大きいもの」「砂利や石の上は、底の硬い、足首を保護したもの」などを使い分けるのもよいでしょう。
◆保健センター
☎(34) 0311

まさかに備えて交通災害共済に

◇問い合わせ先 市民活動推進課 (内線244)

交通災害共済の加入受け付けが、4月1日から始まっています。共済期間は、5月1日から来年4月30日までです。掛け金は、大人500円、70歳以上・身体や精神に障害のある方300円、中学生以下200円です。

お申し込みは市内金融機関(郵便局を除く)、または市役所金融機関窓口へ。